

第 37 回 コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本に関する研修会

公益社団法人土木学会関西支部では、関係各位からの強い要望によりまして『コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本』と題するマニュアルを刊行しております。2017 年ならびに 2018 年のコンクリート標準示方書改訂を受け、2019 年に内容の見直しを行いました。

本書は、設計編、施工編および維持管理編で構成されています。設計編では、性能設計を行うために必要な限界状態設計法の基本をわかりやすく説明しています。また、施工編では、構造物の性能を確保する上で重要な性能照査型の施工の基本、および新材料や新工法について説明しています。維持管理編では、プレストレストコンクリート構造物を含むコンクリート構造物の維持管理の基本や重要な事項について記述しています。

信頼性の高いコンクリート構造物の建設と供用には、設計、施工、維持管理の全てに関する基本知識がきわめて重要です。このテキストに基づいて、コンクリート構造の設計、施工、維持管理に携わる若手技術者、現場実務者の皆様を対象としたわかりやすい内容で、“設計・施工・維持管理に関する研修会”を開催いたします。性能照査に基づいてコンクリート構造物の設計、施工、維持管理を行う技術者は、これら全ての基礎知識を身につけていることが望まれますので、Ⅰ部及びⅡ部の両方を受講されることを強く推奨します。また、若手技術者の研修としても資するところ多大と思われまます。今回は、今年発刊された 2022 年制定コンクリート標準示方書の改訂に関する特別講演を組み入れております。奮ってご参加くださいますよう、ご案内いたします。

【主 催】 公益社団法人土木学会関西支部

【日 時】 第Ⅰ部 2023 年 10 月 3 日（火）9:20 ～ 17:40 まで
第Ⅱ部 2023 年 10 月 4 日（水）9:20 ～ 17:50 まで

【開催形態】 ハイブリッド開催（現地開催＋オンライン開催）

●現地開催

<会 場> 御堂会館 4 階 A ホール
大阪府大阪市中央区久太郎町 4-1-11
大阪メトロ中央線本町駅 13 号出口より徒歩 3 分
(注) 自動車での来場はご遠慮ください。

<定 員> 各回 70 名（先着順）

●オンライン開催

<配信方法> Zoom によるライブ配信

<定 員> 各回 300 名（先着順）



【参加申込要領】

1) 使用テキスト：コンクリート構造の設計・施工・維持管理の基本 ー第 6 次(2019 年)改訂版ー

2) テキスト代：7,700 円（税込み） ※参加費には含まれていません

3) 参 加 費： 第Ⅰ部 正会員 11,000 円・学生会員 3,300 円・非会員 22,000 円
第Ⅱ部 上記第Ⅰ部と同じ
第Ⅰ・Ⅱ部通し 正会員 16,500 円・学生会員 5,500 円・非会員 33,000 円

※ いずれも税込みとなります

※ 賛助会員団体に所属されている方は、正会員扱いとなります。

4) 申 込 方 法： 土木学会関西支部ホームページからお申し込みください。

<https://www.jsce-kansai.net/>

土木学会関西

検索

※ テキスト代や参加費の支払いに、賛助会員優待券をご利用いただけます。

詳細につきましては、支部ホームページをご確認ください。

5) 問 合 先： 〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-409

公益社団法人土木学会関西支部「コンクリート研修会」係

TEL：06-6271-6686 / FAX：06-6271-6485

【プログラム】(敬称略)
設計・施工・維持管理に関する研修会(第Ⅰ部) : 2023年10月3日(火)9:20~17:40

9:20	~	9:25		開会挨拶	土木学会関西支部	
9:25	~	10:00	①	コンクリート構造物の設計の基本	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)	濱田 譲
10:00	~	10:45	②	コンクリート構造物の耐久性照査	大阪工業大学	三方 康弘
10:45	~	10:55		休憩		
10:55	~	11:40	③	曲げおよび軸力を受ける部材の設計と照査	関西大学	上田 尚史
11:40	~	12:40		昼食, 休憩		
12:40	~	13:25	④	せん断およびねじりを受ける部材の設計と照査	神戸大学	三木 朋広
13:25	~	14:15	⑤	耐震性の照査	京都大学	高橋 良和
14:15	~	14:25		休憩		
14:25	~	15:10	⑥	疲労限界状態に対する検討	関西高速鉄道(株)	楠本 秀樹
15:10	~	15:55	⑦	プレストレストコンクリート部材の設計と応用	オリエンタル白石(株)	桑名 浩二
15:55	~	16:05		休憩		
16:05	~	16:50	⑧	コンクリートの品質	明石工業高等専門学校	武田 字浦
16:50	~	17:35	⑨	コンクリートの施工と管理および検査	(株)鴻池組	永井 久徳
17:35	~	17:40		閉会挨拶	土木学会関西支部	

設計・施工・維持管理に関する研修会(第Ⅱ部) : 2023年10月4日(水)9:20~17:50

9:20	~	9:25		開会挨拶	土木学会関西支部	
9:25	~	10:10	①	施工上生じやすい欠陥とその防止対策	西日本高速道路(株)	浅野 貴弘
10:10	~	10:55	②	各種コンクリートの施工	近畿大学	麓 隆行
10:55	~	11:05		休憩		
11:05	~	11:55	③	構造物のマネジメントと維持管理の基本	大阪大学	鎌田 敏郎
11:55	~	12:55		昼食, 休憩		
12:55	~	13:25	④-1	特別講演 2022年制定コンクリート標準示方書【設計編】改訂について	名古屋大学	中村 光
13:25	~	13:55	④-2	特別講演 2022年制定コンクリート標準示方書【維持管理編】改訂について	岐阜大学	小林 孝一
13:55	~	14:45	⑤	劣化機構と劣化予測の方法	京都大学	山本 貴士
14:45	~	14:55		休憩		
14:55	~	15:40	⑥	点検・調査の方法	京都大学	奥出 信博
15:40	~	16:05	⑦	性能評価	(一財)橋梁調査会	狩野 裕之
16:05	~	16:15		休憩		
16:15	~	17:00	⑧	補修・補強	西日本高速道路(株)	小村 尚史
17:00	~	17:45	⑨	プレストレストコンクリートの維持管理	川田建設(株)	大久保 孝
17:45	~	17:50		閉会挨拶	土木学会関西支部	

 後援予定 : 公益社団法人日本コンクリート工学会 近畿支部, 公益社団法人日本材料学会 関西支部,
 公益社団法人プレストレストコンクリート工学会, 一般社団法人日本建設業連合会 関西支部,
 一般社団法人建設コンサルタンツ協会 近畿支部, 一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会 関西支部,
 公益社団法人土木学会 コンクリート委員会

2023 年度メンテナンス技術者講習会

主催：公益社団法人土木学会関西支部

今日、高度成長期に整備した多くの社会資本が高齢化しており、今後老朽化の加速度的な進行が予測されています。一方、我が国は地震やゲリラ豪雨による洪水など様々な災害のリスクを抱えており、近年は益々その問題が深刻になりつつあります。そのため、維持管理に精通した人材の育成と確保は喫緊の課題となっています。土木学会関西支部では主に道路分野と河川分野における専門家を講師に迎え、インフラのメンテナンスを担当する技術者・管理者等を対象に、講義やフィールドワークを交えた講習会を開催いたします。なお、今年度より1日単位でお申込可能ですが、コース単位(3日間)でのご受講をおすすめします。奮ってご参加ください。

1) 口 時：

	開催方法	道路コース	河川コース
1日目	Zoomを利用した オンライン講習 (ライブ配信) CPD単位：1日目 6.0、2・3日目 5.9	10/16(月) 9:20～16:50	
2日目		10/25(水) 9:30～16:50	11/ 9(木) 9:30～16:50
3日目		11/14(火) 9:30～16:50	11/21(火) 9:30～16:50
4日目	国土交通省近畿地方整備局 近畿技術事務所(大阪府枚方市) でのフィールドワーク CPD単位：4.0	11/27(月) 13:00～17:00	

2) 募集人数： オンライン講習 … 1日あたり50名程度(先着順)
フィールドワーク … 20名程度(先着順)

3) 参加費：
(税込)

	土木学会個人会員 土木学会関西支部賛助会員団体所属者	左記以外の方
オンライン講習	お好きな1日 : 11,000円	同左 : 22,000円
	〃 2日間 : 22,000円	〃 : 44,000円
	〃 3日間 : 33,000円	〃 : 66,000円
	〃 4日間 : 44,000円	〃 : 88,000円
	5日間すべて : 44,000円	〃 : 88,000円
フィールドワーク	5,500円	11,000円

参加費の支払いに、賛助会員優待券をご利用いただけます。

その他詳細につきましては、上記の支部ウェブサイトをご確認ください。

4) 申込方法： 土木学会関西支部ウェブサイトからお申込ください。

<https://www.jsce-kansai.net/>

土木学会関西

検索

5) 修了証：“道路コースの3日間(+フィールドワーク)”または“河川コースの3日間(+フィールドワーク)”を受講された方に、修了証の交付を行います。

6) 問合せ先： 土木学会関西支部「メンテナンス技術者講習会」係 TEL：06-6271-6686

2023 年度 メンテナンス技術者講習会 プログラム (敬称略)

★…道路コース、◎…河川コース、印のないもの…道路と河川共通

<1日目> 10月16日(月) CPD単位:6.0	
9:20 ～9:30	ガイダンス 土木学会関西支部 総務・事業支援幹事
9:30 ～10:40	アセットマネジメント概論 貝戸 清之(大阪大学)
10:50 ～12:00	【鋼構造】鋼構造の基礎 石川 敏之(関西大学)
13:00 ～14:10	リスク概論 大西 正光(京都大学)
14:20 ～15:30	【コンクリート】コンクリート構造物の維持管理の基本 森川 英典(神戸大学)
15:40 ～16:50	【地盤】斜面・土構造物の維持管理の基礎 八谷 誠(協同組合関西地盤環境研究センター)
<2日目> 10月25日(水) CPD単位:5.9	
9:30 ～10:40	★最近の道路メンテナンスについての話題 南 知之(国土交通省近畿地方整備局)
10:50 ～12:00	★舗装の点検及び補修 岡本 信也(阪神高速道路株式会社)
13:00 ～14:10	★法面 小松 慎二(応用地質株式会社)
14:20 ～15:30	★【トンネル1】山岳トンネルの維持管理 朝倉 俊弘(京都大学名誉教授)
15:40 ～16:50	★【トンネル2】都市トンネルの維持管理 砂金 伸治(東京都立大学)
<2日目> 11月9日(木) CPD単位:5.9	
9:30 ～10:40	◎流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理 角 哲也(京都大学)
10:50 ～12:00	◎最近の河川災害とメンテナンスの重要性 小寺 秀治(国土交通省近畿地方整備局)
13:00 ～14:10	◎【アクティブラーニング】河川のメンテナンスの課題と討議 角 哲也(京都大学)
14:20 ～15:30	◎【堤防1】河川堤防の決壊メカニズムと対策 中川 一(京都大学名誉教授)
15:40 ～16:50	◎【堤防2】堤防の点検 李 圭太(日本工営株式会社)
<3日目> 11月14日(火) CPD単位:5.9	
9:30 ～10:40	★【メタル橋梁1】 杉浦 邦征(京都大学)
10:50 ～12:00	★【メタル橋梁2】 山口 隆司(大阪公立大学)
13:00 ～14:10	★【コンクリート橋梁1】コンクリート橋の点検・診断 三方 康弘(大阪工業大学)
14:20 ～15:30	★【コンクリート橋梁2】コンクリート橋の対策 鶴田 浩章(関西大学)
15:40 ～16:50	★最近の道路メンテナンス 坂井 康人(阪神高速道路株式会社)
<3日目> 11月21日(火) CPD単位:5.9	
9:30 ～10:40	◎砂防堰堤の機能と維持管理 藤田 正治(京都大学名誉教授)
10:50 ～12:00	◎河川構造物(機械設備)の維持管理 山口 崇(国立研究開発法人土木研究所)
13:00 ～14:10	◎ダム総合点検 山口 嘉一(一般財団法人ダム技術センター)
14:20 ～15:30	◎河川環境管理 竹門 康弘(大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員)
15:40 ～16:50	◎河川のメンテナンス新技術 公益財団法人日本測量調査技術協会
	◎三次元地形データを用いた河川の浚渫対策優先度の検討 河合 利巳(朝日航洋株式会社)
	◎ALBを用いた定期縦横断測定の取組み 戸村 健太郎(アジア航測株式会社)
	◎グリーンレーザードローンを活用した河川管理 船田 征(株式会社パスコ)
<4日目> 11月27日(月) CPD単位:4.0	
13:00 ～17:00	【フィールドワーク】 場所: 国土交通省近畿地方整備局 近畿技術事務所(大阪府枚方市山田池北町11-1) 現地集合・現地解散 内容: 不具合堤防での点検実習、土木構造物検査技術研修施設 施設見学 など

※ 都合により講師や講演タイトル、順序などに変更の生じる場合がございますのでご了承ください。

未来につなぐ信頼の道 “新名神高速道路のいま”

～2層アーチ形式採用の天神川橋～

主催：公益社団法人土木学会関西支部
協力：西日本高速道路株式会社
鹿島建設株式会社



開催日：2023年10月13日(金)
13:00～17:10 (12:45受付開始)

内 容：新名神高速道路事業に関する工事を学び、体験します。

定 員：20名（先着順）

参加条件：40歳以下の土木技術者または土木を専攻する学生

参加費：無料（集合場所までの交通費などは参加者様のご負担となります）

集合場所：JR石山駅改札前 ※13時05分に出発します

見学場所：新名神高速道路 田上枝工事

申込方法：土木学会関西支部の下記URLからお申込みください。

<https://www.jsce-kansai.net/?p=5496> (QRコードからもアクセス可)

服 装：汚れても良い動きやすい服装・スニーカー

※スカートやショートパンツ、ヒールの高い靴やサンダルは不可/

ヘルメットは現場にて用意します

注意事項：見学現場内での飲食及び画像撮影・動画のSNSによる発信は禁止されています。

問合せ先：公益社団法人土木学会関西支部 TEL：06-6271-6686



● ぶら・土木 ●

「つながる、伝える、育てる、育つ」をキーワードに、若手土木技術者の交流と技術力の向上を目的として活動する土木学会関西支部の分会（ランチ）です。①関西での若手土木技術者のネットワークを作ること、②土木技術の現状を学ぶこと、③若手技術者の能力向上に必要なことを学ぶこと、④土木工学を学ぶ学生への必要な支援体制を作ることの4つの柱として、ぶら～っと土木の新発見を重ねていこうと企画中です。



認定番号：JSCE23-1082、CPD 単位：1.7

主催：公益社団法人土木学会関西支部

共催：道路インフラの健全性評価につながる高度なモニタリング技術研究会
一般財団法人災害科学研究所

高度経済成長期以降に整備した道路インフラの急速な老朽化が大きな社会問題となっており、橋梁においても例外ではなく劣化による損傷が顕在化してきている。このような状況のもと、従来の近接目視点検や打音点検に対して、合理的・経済的、かつ、信頼性の高い維持管理に向けて、センサー技術や通信技術を活用したモニタリング技術の利用について研究・議論されてきた。その一方、ユーザからのモニタリング技術への過剰な期待感もあり、実用化までには至っていないとの認識が広がっている。

本研究会では、技術者不足や厳しい財政状況などから、道路インフラのモニタリング技術の活用促進を図るべく、現在の外観目視点検と、様々なセンサーを利用したモニタリングの違いに着目した活動を行った。特に道路橋の機能のうち“耐荷性能”に着目し、耐荷性能と健全性の関係を明らかにするとともに、その低下を定量的に把握するための計測および評価技術を実験的に検証することとした。ここでの耐荷性能とは、橋としての荷重を支持する能力のことをいい、モニタリングによる評価時点で、橋梁利用者が安全に通行できる状態の程度を定量化することを目的としている。

このたび、その成果を踏まえ、下記の要領で講習会を開催し、研究成果をご報告申し上げたいと存じます。奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

- 日 時：2023年10月27日（金）15:00～17:00（開場 14:30）
- 会 場：新ダイビル 4階 会議室1 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-2-1
京阪中之島線「大江橋駅」 徒歩2分
地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋駅」 徒歩5分
JR東西線「北新地駅」 徒歩5分
JR「大阪駅」 徒歩10分
- 定 員：150名（先着順）

● 参加費：無 料

● 申込方法：土木学会関西支部ホームページからお申し込みください。

URL <https://www.jsce-kansai.net/?p=5464>

土木学会関西

※ メールアドレスの入力漏れ、入力ミスがないようくれぐれもご注意ください。

● 申込締切：2023年10月11日（水） ※定員に達し次第申込を締め切ります。

定員に余裕がある場合は締切後も引き続き申込を受け付けます。

● 資 料：資料は、申込完了時に届くメールに記載の URL からダウンロードしご持参ください。
（10月中旬に掲載予定です）

● 問 合 先：土木学会関西支部「道路インフラ報告会」係

〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-409 Tel：06-6271-6686

● プログラム（敬称略）

道路インフラの健全性評価につながる高度なモニタリング技術研究報告会

司会：研究会幹事 馬場 恵（協和設計(株)）

15：00－15：10（10分） 開会の挨拶 委員長 河田 直樹（西日本高速道路エンジニアリング関西(株)）
研究概要報告

15：10－15：40（30分） 橋梁の点検およびモニタリング技術

1. 橋梁の点検・モニタリング技術の現状 (株)ニチゾウテック 服部 洋
2. モニタリング技術の課題、期待、展望 京都大学 高瀬 和男
3. 橋梁モニタリングデータを利用した診断技術 立命館大学 野村 泰稔

15：40－16：10（30分） 供試体実験によるモニタリング技術の検証

1. 供試体実験の概要 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 河田 直樹
2. 振動モニタリングによる橋梁診断 京都大学 河邊 大剛
3. 点検・耐荷性能・モニタリング結果との比較 パシフィックコンサルタンツ(株) 谷 直彦

16：10－16：30（20分） 実橋を対象にしたモニタリング技術の検証 京都大学 金 哲佑

16：30－16：50（20分） BIM・CIM とモニタリングの融合 JIP テクノサイエンス(株) 山根 健嗣

16：50－17：00（10分） 閉会の挨拶 川谷 充郎（神戸大学 名誉教授）

※ プログラムは一部変更する場合があります。

2023年度 関西土木工学交流発表会（土木学会関西支部主担当行事）

共催 公益社団法人土木学会関西支部(主担当)
国土交通省近畿地方整備局
一般社団法人建設コンサルタンツ協会近畿支部

これまで開催してまいりました土木学会関西支部の年次学術講演会は、本年より「関西土木工学交流発表会」と名称を変え、従来から土木工学に関する研究発表会を実施している関西の団体（国土交通省近畿地方整備局および一般社団法人建設コンサルタンツ協会近畿支部）と連携し、さらに、建設技術展近畿とも協力して開催いたします。

この改革の試みは、年次学術講演会の参加者数や講演題数の減少傾向が続いていた問題に対し、2021年度に発足した関西土木工学交流発表会検討委員会から提言があった『土木工学・土木技術・土木関連活動に関する発表と討議を通じて、参加者の土木に関する総合的な能力を養うとともに、産官学民の交流、世代間の交流を促進し、関西地域社会の発展に貢献する』ことを目的としたものです。

つきましては、今般の改革の趣旨をご理解賜るとともに、土木工学を通じた関西地域社会の発展、産官学民の交流、若手育成のために、関係各位におかれましては、新たな「関西土木工学交流発表会」に奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

日時 2023年11月2日(木)

ポスター発表 10:00～12:15

口頭発表 13:30～17:00

会場 ポスター発表 インテックス大阪 6号館 Cゾーン[建設技術展近畿 会場] (大阪市住之江区南港北1-5-102)

口頭発表 大阪アカデミア (大阪市住之江区南港北1-3-5)

※ 「コスモスクエア駅⇄インテックス大阪」「コスモスクエア駅⇄大阪アカデミア」の無料シャトルバスの運行が予定されています。

発表

発表方法/部門	I	II	III	IV	V	VI	VII	合計
ポスター発表	10題	12題	4題	10題	5題	5題	2題	48題
口頭発表	30題	34題	16題	18題	15題	12題	11題	136題

※ 関西土木工学交流発表会（建設コンサルタンツ協会近畿支部主担当行事）として開催される同協会近畿支部研究発表会のポスター発表 39題も同じ会場で同時に展示されます。（上記ポスター発表 48題に含まず）

※ 上記口頭発表 136題には、近畿地方整備局研究発表会で表彰された発表 17題を含みます。

参加(聴講)申込

土木学会会員・非会員にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。（参加費無料）

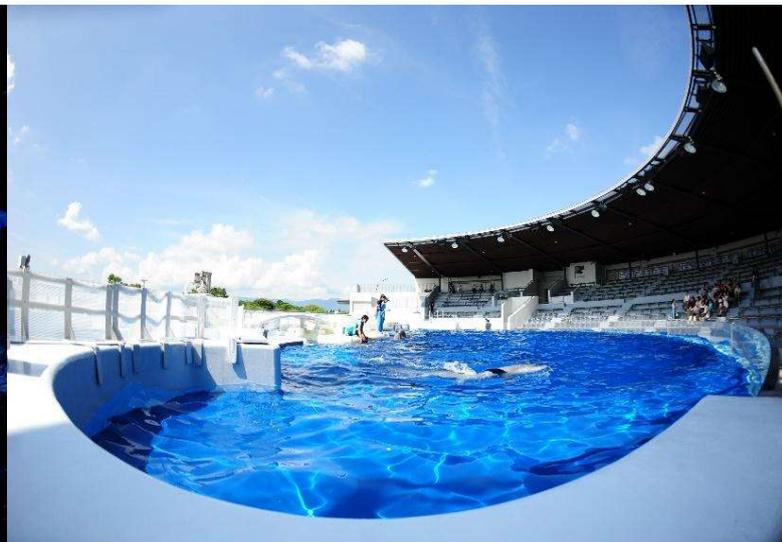
土木学会関西支部ウェブサイト (<https://www.jsce-kansai.net/>) からの申込が必要です。

(10月中旬に、参加(聴講)申込受付開始予定)



関西土木工学交流発表会に関する最新情報は、土木学会関西支部ウェブサイトです。

同日同会場で、インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム（一般社団法人国土政策研究会関西支部）による『実証実験報告会』『パネルディスカッション』が開催されます。併せてご参加ください。



親子イベント

京都水族館のふしぎを 見にいこう！

2023年11月18日(土) 午後

定員 : 10組20名(応募多数の場合は抽選)

応募資格 : 4才以上の未就学児1名と保護者1名の2人1組
※バックヤードが狭いため補助具なしで自ら歩行ができる方のみ参加可能となります。
(ベビーカーでの参加はできません)

参加費 : 無料
・集合解散場所までの交通費などは参加者様のご負担となります
・当選者以外のお連れ様(3才以下、小学生以上のご兄弟など)の入場料は各自でお支払いください

集合場所 : 京都水族館
※詳細は当選通知メールでお知らせします。

申込方法 : 土木学会関西支部の下記URLからお申込みください。
<https://www.jsce-kansai.net/?p=5497>
(右上QRコードからもアクセス可)

申込締切 : 2023年10月20日(金)正午

問合せ先 : 公益社団法人土木学会関西支部 TEL:06-6271-6686



バックヤードツアーや
クイズ大会をするよ!!



2023 年度 土木学会関西支部技術賞候補を募集します！

この賞は、土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰することにより、その成果をたたえとともに支部会員の意識の高揚を図るため 1982 年に設けられました。

応募資格を有する方であれば、個人、団体いずれでもご応募いただけます。

近年の実績では、大規模で最先端の土木構造物の設計・施工だけでなく、維持管理事業やソフト的な取り組みなども受賞しています。業績の国と地域は問いませんが、関西支部内での土木技術の発展に貢献する幅広い取り組みも広く募集します。また、今年度より Web での申し込みとなり、応募しやすくなりました。**多数のご応募を心よりお待ちしております。**

過去の受賞業績の一例

【技術賞】

- 営業線斜交差直上での長大合成桁架設プロジェクト
ー北陸新幹線舞崎線路橋ー (2021)

本業績は、鉄道営業線直上かつ高圧電線直上という難易度の高い長大合成桁の架設において、狭隘な施工ヤードの中、様々な工夫により架設計画を改善し、CG を用いた架設ステップ動画による事前確認や ICT 技術を活用して安全で高精度な現場管理により難工事を完了させたものである。また、近隣住民とコミュニケーションを図り、沿道パトロール等で地域貢献したこと、地域への環境負荷を軽減する様々な取り組みを行ったことを評価。



- 大阪モノレールの地震時における被災度推定システムの開発 (2022)

本業績は、大阪モノレールにおいて、地震発生直後に橋脚 1 本毎の被災度を推定する独自システムを開発したものである。初動判断を支援する速報と、列車の移動判断と点検の重点化を支援する詳報の 2 つで構成したシステムにより、できるだけ早く乗客員を安全・安心に避難させ、早期運行再開の実現を図るもので、地域における安定的な運輸サービスを提供する使命感と貢献度、他の鉄道企業へのシステム展開が期待できる汎用性を評価。



【技術賞部門賞】

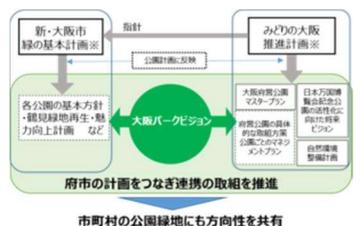
- 交差点改良を通じた地下駅におけるバリアフリー化の実現 (2021)
[喜ばれる技術]

本業績は、道路下の狭小な空間に建設されバリアフリー化が困難であった西元町駅において、地上部の交差点改良を併せて実施することで用地を生み出し、エレベーターの設置を実現した事業である。ほかの狭小な鉄道駅にも利用できる技術や、長年課題となっていたバリアフリー化、交差点の安全性向上、など、地域住民だけでなく道路管理者、交通管理者に広く「喜ばれる技術」であることを評価。



- 大阪府・大阪市連携による「大阪パークビジョン」策定 (2022)
[喜ばれる技術]

本業績は、大阪府と大阪市の広域的な公園緑地を一体的に捉え、府域の公園緑地の魅力向上を図ることを目的に、今後の府市連携による相乗効果を高める取組方針を、一つの計画として取りまとめたものである。また、公園緑地が有する多様な機能を最大限に活かしながら、府域全体を見すえた公園緑地の魅力を高めていく方策を整理したことは、府民サービスや都市魅力の向上にも繋がると評価。



なお、受賞した業績については、土木学会員及び一般の方々に広く理解していただくため、支部ウェブサイトや刊行物等で授賞業績を広報させていただきます。多数のご応募を心よりお待ちしております。

募 集 要 項

応募対象	計画・調査・設計・施工・維持管理等に関し、特色のある業績と評価できるもので、土木学会関西支部会員が直接関与したものとする。業績の国と地域は問わない。土木学会関西支部内での土木技術の発展に貢献する幅広い取り組みも広く募集する。
応募範囲	(1) 事業もしくは研究・技術開発に関する業績は、申し込み時点で完了しているもの及び2023年度中に概ね完了予定であるもの。 (2) 維持管理に関わるものは事業の完了の時期を問わない。 (3) 計画・調査・設計に関わるものは事業の有無、完了・未完了を問わない。 ただし、以上の業績は論文・刊行物・報告書等（例えば土木学会関西支部年次学術講演会講演概要集、パンフレット、ウェブページ等が該当）に公表され、その業績が評価できるものとしします。
応募資格	[個人応募者] すべて土木学会員であって、その実績時もしくは応募時において、土木学会関西支部に所属すること。 [団体応募者] すべて土木学会関西支部賛助会員であること。業績への関与の度合いを考慮し、関係団体はできるだけ揃って応募してください。 ※技術賞の応募は、土木学会の他の表彰や、他団体の表彰への応募を規制するものではありません。
応募方法	土木学会関西支部ウェブサイトよりご応募ください。
応募期限	2023年10月5日（木）15時まで
選考方法	[予選] 業績内容に基づき書類での選考を行います。 [本選] 予選通過者は、2023年12月18日（月）にその内容について、発表を行っていただきます。選考は土木学会関西支部内に設置された技術賞選考委員会が行います。受賞者は2024年3月末までに発表する予定です。
選考基準	<u>技術賞は次の4つの項目の視点から総合的に評価します。また、下記のいずれかの項目で見たとき、特に秀でたものに技術賞部門賞を授与することがあります。</u> (1) 新しい技術 : 視点 (①独創性、②独自性、③先駆性) (2) 使える技術 : 視点 (①汎用性、②発展性、③応用性) (3) 成し遂げた技術 : 視点 (①努力度、②困難の克服度、③使命感の程度) (4) 喜ばれる技術 : 視点 (①地域への貢献度、②地域への密着度)
表 彰	土木学会関西支部総会（2024年5月(予定)）にて表彰し、賞状のほか楯または銘板を贈呈します。
そ の 他	技術賞や技術賞部門賞を受賞する業績は非常に優れたものであり、今後の土木技術の発展にも大いに寄与するものと考えます。そこで、土木学会員および一般の方々にも広く理解していただくため、申込書や説明会での発表資料を土木学会関西支部ウェブサイトや発表会で利用することにご協力をお願いします。
応募先・問い合わせ先：(公社)土木学会関西支部「技術賞」係 〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-409 電 話 06-6271-6686 URL https://www.jsce-kansai.net/	
<div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 関西支部技術賞 検索 </div>	

昨年度受賞活動

左上：近代土木遺産「三栖閘門」と舟運などの歴史を学び、郷土愛を育む伏見ジュニア河川レンジャーの取り組み

右上：ハチゴロウの戸島湿地 整備活動

下：山田池公園におけるホタルの名所づくり



土木学会関西支部

地域活動賞

候補募集

応募期限 2023年10月31日(火)17:00

▶この賞は、土木学会関西支部の活動圏内(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県、福井県)において、土木学会員をはじめ一般市民や学校・自治体・企業等の団体が、土木を通じて地域や関西支部の活動圏に貢献している活動等(以下、地域活動)を顕彰することで、土木に対する意識の高揚を図ることを目的として、2020年度から新たに設けられたものです。

▶応募資格は特にありません。自薦他薦も問いません。

*土木学会関西支部に所属する土木学会員、土木学会関西支部賛助会員は、候補となる活動等を推薦することができます。

候補となる地域活動の例

候補となる地域活動には、たとえば以下のようなものがあります。

地域課題の解決

- 土木技術、土木構造物を通じた地域活動。
- 防災・減災に関する地域活動。
- 自然保護や環境保全の取り組みに関する地域活動。
- 土木施設などの景観の保全・改善に関する地域活動。

地域の活性化

- 関西にゆかりのある土木史、土木遺産に関する地域活動。
- 土木工事を通じた地域活動(建設事務所等による地域行事への参加や地域経済への貢献、建設現場の特色ある見学会の開催など)。
- 土木施設を活用した地域活動(土木施設を活用した特色ある見学会の開催、土木技術・土木施設の重要性の周知活動など)。

人材育成

- 土木を通じた人材育成に関する地域活動。

問合せ先・詳細

(公社)土木学会関西支部「地域活動賞」係

〒541-0055

大阪府中央区船場中央 2-1-4-409

電話：06-6271-6686

詳細：<https://www.jsce-kansai.net/?p=4957>



募 集 要 項

募 集 対 象	土木学会関西支部の活動圏内(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県、福井県)において、地域や活動圏の発展に貢献していると認められる土木に関わる活動等。
応 募 範 囲	(1) 申し込み時点で活動を継続しているもの。 (2) 土木学会員をはじめ一般市民や学生、学校・自治体・企業等が団体として活動しているもの。
応 募 資 格 ・ 推 薦	[応募資格] 特になし。 [推薦] 自薦他薦は問いません。 ※推薦資格者：・土木学会関西支部に所属する土木学会員 ・土木学会関西支部賛助会員 ※活動賞の応募は、土木学会の他の表彰や、他団体の表彰に応募することを制限するものではありません。
応 募 方 法	土木学会関西支部ホームページ内の応募フォームより、活動の名称や団体名、連絡先等を入力の上、支部所定の応募用紙（土木学会関西支部ホームページよりダウンロードできます。）をアップロードし、送信してください。
応 募 期 限	2023年10月31日（火）17時まで （応募用紙のデータを送信後、応募受付完了のメールが届かない場合は、下記の問い合わせ先に電話で確認してください。）
選 考 方 法	活動内容を示す応募書類に基づき選考を行います。 選考は土木学会関西支部内に設置された地域活動賞選考委員会が行います。 選考の過程で、必要に応じて応募者にヒアリングを行う場合があります。 受賞者は2024年3月末までに発表する予定です。
選 考 基 準	地域や関西支部活動圏の発展に貢献している土木に関わる活動等と認められるか評価します。
表 彰	土木学会関西支部総会（2024年5月(予定)）にて表彰し、賞状を贈呈します。
そ の 他	地域活動賞を受賞する活動は、地域や土木学会関西支部の活動圏の発展に貢献していると認められたものです。土木学会員および一般の方々にも広く理解していただくため、応募書類や説明会での発表資料を土木学会関西支部のホームページや発表会で利用することにご協力をお願いします。
<p>【提出先・応募・推薦に関する問い合わせ先】</p> <p>(公社)土木学会関西支部「地域活動賞」係 〒541-0055 大阪市中央区船場中央2-1-4-409 電 話 06-6271-6686 FAX 06-6271-6485 URL https://www.jsce-kansai.net/</p> <div style="text-align: center;"> 関西支部地域活動賞 ◀ </div>	